

現行計画に基づく施策の実施状況

1 大気環境の状況の把握及び大気汚染の未然防止

(1) 大気環境の監視及び調査

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|--------------------------|--|--------------------------|
| ①大気汚染の常時監視の推進 | ○大気汚染の常時監視、大気汚染常時観測局の維持管理等（通年） ・一般環境観測局：県 11 局、富山市 5 局 ・自動車排出ガス観測局：県 1 局、富山市 2 局 | 環境保全課 環境科学センター 富山市 |
| ②大気汚染監視テレメータシステムの適切な運用 | ○大気汚染監視テレメータシステムの更新（R 元）、維持管理等（通年） ○大気汚染の状況等のインターネットでの情報提供（通年） | 環境保全課 環境科学センター |
| ③大気汚染常時観測局適正配置計画の推進 | ○大気汚染常時観測局適正配置計画の策定（H31. 4） ○観測局の集約化及び観測項目の見直し（R 元） ・一般環境観測局 19 局⇒16 局 ・自動車排出ガス観測局 7 局⇒3 局 | 環境保全課 富山市 |
| ④微小粒子状物質の監視及び調査の推進 | ○微小粒子状物質測定機器の整備 [R03 現在] 県 9 台、富山市 4 台 ○成分分析の実施（毎年） [R03 実績] 4 地点 | 環境保全課 環境科学センター 富山市 |
| ⑤緊急時対策の推進 | ○光化学オキシダント、微小粒子状物質の高濃度時の迅速かつ的確な対応（通年） ・光化学オキシダント：注意報伝達訓練（毎年 4 月） 注意報発令（H29. 5/30（新川地域）） ・微小粒子状物質：注意喚起なし ○大気汚染緊急時における一斉メール配信による情報伝達（R03～） | 環境保全課 環境科学センター |
| ⑥有害大気汚染物質等の調査の実施 | ○有害大気汚染物質環境調査の実施（毎年） 一般環境等：6 地点、ベンゼン等：21 物質 | 環境保全課 環境科学センター 富山市 |
| ⑦測定体制の充実と技術の向上 | ○大気汚染常時観測局の測定機器の整備、維持管理等 [R03 機器更新実績] ・オキシダント自動測定機：3 台 ・微小粒子状物質自動測定機：1 台 ・硫酸化物・浮遊粒子状物質自動測定装置：1 台 ・炭化水素自動測定装置：2 台 ・微風向風速測定装置：5 台 ○国の研修機関が実施する研修への参加（随時） | |
| ⑧環境放射能調査の充実 | ○県内における環境放射能レベルの実態把握（通年） ・空間放射線：7 地点 ・降水の全β放射能：1 地点 ・大気浮遊じん、降下物、水道水、農作物、土壌の核種分析：各 1 地点 | 環境保全課 環境科学センター |
| ⑨原子力発電所周辺の環境放射線モニタリングの実施 | ○UPZ 圏内の環境放射線モニタリングの実施（通年） ・空間放射線：8 地点 ・大気中放射性物質（放射性ヨウ素、全α・全β放射能）：1 地点 ・降下物、陸水、農作物、土壌の核種分析：各 2 地点（降下物のみ 1 地点） ○富山県環境放射線監視ネットワークシステムの一部更新（クラウド化）（R03） ○空間放射線量率のインターネットでの情報提供（通年） | |
| ⑩石綿モニタリング調査の実施 | ○一般大気環境中の石綿濃度調査の実施（毎年） [R03 実績] 13 地点 | 環境保全課 環境科学センター 富山市 |

(2) 規制基準の順守指導

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|-----------------|--|---------------------------------|
| ①ばい煙及び粉じん対策 | ○工場等の届出の審査、立入検査等の実施（通年） 〔R03実績〕・大気汚染防止法 ばい煙発生施設 届出：174件、立入：67件 一般粉じん発生施設 届出：28件、立入：10件 揮発性有機化合物発生施設 届出：2件、立入：15件 ・富山県公害防止条例 特定施設（ばい煙、粉じん・有害ガス） 届出：130件 | 環境保全課 環境科学センター 富山市 |
| ②揮発性有機化合物対策 | | |
| ③石綿対策 | ○石綿除去等作業現場の届出の審査、立入検査等の実施（通年） 〔R03実績〕届出：189件、立入：77件 | |
| ④水銀対策 | ○水銀排出施設の届出の審査、立入検査等の実施（通年） 〔R03実績〕届出：1件、立入：10件 | |
| ⑤ダイオキシン類対策 | ○工場等の届出の審査、立入検査等の実施（通年） 〔R03実績〕届出（大気基準適用施設）：15件、立入：12件 ○排出ガス中のダイオキシン類濃度の自主測定結果の取りまとめ・公表 | 環境保全課 環境科学センター 富山市 高岡市 |
| | ○ダイオキシン類環境調査の実施（毎年） 〔R03実績〕大気：12地点 | |
| | ○野外焼却（野焼き）防止に係る啓発・指導（通年） | 環境政策課 |
| ⑥悪臭対策 | ○市町村等に対する悪臭防止技術等に関する指導の実施（毎年） 〔R03実績〕市町村担当者技術講習会（6/8）：16名参加 | 環境保全課 |
| ⑦フロン類対策 | ○フロン類回収業者の立入検査等の実施（通年） 〔R03実績〕立入：61件 | 環境政策課 環境科学センター 富山市 |
| | ○高圧ガス保安法に基づく冷凍設備保安検査等の実施（通年） 〔R03実績〕保安検査：13施設、施設検査：291施設 ○冷凍設備保安管理研修会の開催（毎年） 〔R03実績〕11/11、95名参加 | 消防課 |
| ⑧特定特殊自動車の排出ガス対策 | ○特定特殊自動車の使用者に対する立入検査等の実施（通年） | 環境保全課 環境科学センター |
| ⑨立山地域の排出ガス対策 | ○条例に基づくバスの排出ガス基準適合状況調査及び指導の実施 〔R03実績〕調査台数：17台 ○バス更新資金の融資や排出ガス低減装置設置の補助の実施 〔R03実績〕融資：1件（継続） | 自然保護課 |

(3) 事故の未然防止対策

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|-----------|--|-------|
| 事故の未然防止対策 | ○環境保全技術講習会の開催（毎年） 〔R03実績〕11/26、約90名参加 | 環境保全課 |

(4) 公害苦情処理及び紛争解決

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|--------------|------------------------------|-------|
| 公害苦情処理及び紛争解決 | ○大気汚染に係る公害苦情への対応（通年） | 環境保全課 |
| | ○野外焼却（野焼き）防止に係る啓発・指導（通年）（再掲） | 環境政策課 |
| | ○公害審査会の設置・運営（通年） | |

2 多様な主体の参加による大気環境保全活動の推進

(1) 県民による自主的な取組みの推進

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|-----------------------|---|------------------|
| ①各種普及啓発活動の実施 | ○エコドライブ宣言の募集（通年） 宣言者数（R03年度末）：242,404名 | 環境保全課 |
| | ○エコドライブ推進月間（11月）でのチラシ配布、ポスター掲示 ○各種イベント等での普及啓発、エコドライブマグネットステッカーの配布（通年） 〔R03実績〕エコドライブ体験会：166名参加 | |
| | ○星空観察会の開催（毎年） 〔R03実績〕8/6、約50名参加 | 環境保全課 とやま環境財団 |
| | ○一斉省エネデーへの参加呼びかけ（毎年） 〔R03実績〕参加協力施設数：209施設 | 環境政策課 |
| ②協働取組みの推進と優れた活動に対する支援 | ○施設見学、環境学習、一般公開の実施（毎年） 〔R03実績〕施設見学・環境学習：9回 夏休み子ども科学研究室：168名参加 | 環境科学センター |
| | ○環境教育拠点施設「エコ・ラボとやま」の運営（通年） 〔R03実績〕見学者数：1,065名 | |
| ②協働取組みの推進と優れた活動に対する支援 | ○環境省大気環境保全活動功労者表彰への推薦（随時） 〔R02実績〕表彰：1個人 | 環境保全課 |
| | ○環境とやま県民会長表彰（地球温暖化対策の推進）（毎年） 〔R03実績〕2個人、2団体（うち1団体がエコドライブ推進等の功績） | とやま環境財団 |

(2) 事業者による自主的な取組みの推進

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|---------------------|---|--------------------------|
| ①揮発性有機化合物の排出抑制の促進 | ○PRTR制度に基づく届出情報による排出実態の把握（随時） ○揮発性有機化合物の取扱い実態等に関するアンケートの実施（R03） 回答数：226事業場 | 環境保全課 |
| ②適正な化学物質管理の促進 | ○事業者による化学物質管理計画の策定の促進（通年） ○PRTRの排出量等の集計結果の公表（通年） 〔R03実績〕届出（R02年度実績分）：489件 ○事業者の化学物質による周辺環境への影響診断の技術的支援及び情報提供（通年） | 環境保全課 富山市 |
| ③石綿の飛散防止の促進 | ○石綿除去等作業現場の届出の審査、立入検査等の実施（通年）（再掲） | 環境保全課 環境科学センター 富山市 |
| | ○環境保全技術講習会の開催（毎年）（再掲） | 環境保全課 |
| ④公害防止組織による管理体制の確保 | ○公害防止管理者等の届出の審査、指導助言の実施（通年） | 環境保全課 富山市 |
| ⑤低公害技術の導入促進 | ○「エコアクション21自治体イニシアティブ・プログラム」の支援（毎年） 〔R03実績〕プログラム参加事業者数：8事業者 | 環境政策課 とやま環境財団 |
| ⑥融資制度を活用した施設整備の促進 | ○中小企業制度融資資金（設備投資促進資金、脱炭素社会推進資金）による支援（通年） | 環境政策課 地域産業支援課 |
| ⑦地域の環境保全に貢献する取組みの促進 | ○事業者の化学物質による周辺環境への影響診断の技術的支援及び情報提供（通年）（再掲） | 環境保全課 富山市 |

(3) 自動車排出ガスの低減に向けた取組みの推進

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|--------------------------|---|---------|
| ①エコドライブ運動の推進 | ○エコドライブとやま推進協議会の開催（毎年） 〔R03実績〕1回開催 ○エコドライブ宣言の募集（通年）（再掲） ○エコドライブ推進月間（11月）でのチラシ配布、ポスター掲示（再掲） ○各種イベント等での普及啓発、エコドライブマグネットステッカーの配布（通年）（再掲） | 環境保全課 |
| ②大気環境の改善に寄与する次世代自動車の導入促進 | ○燃料電池自動車の導入支援（通年） 〔R03実績〕支援件数：9件 ○グリーン成長戦略分野における成長産業創造プロジェクトの推進（通年） 〔R03実績〕キックオフセミナー：1回、技術セミナー：6回、先進地視察：1回 | 商工企画課 |
| | ○運輸事業者に対する助成（通年） 〔R03実績〕2団体 | 立地通商課 |
| ③公共交通機関の利用の促進 | ○市町村や交通事業者の公共交通の活性化事業に対する総合的な支援（通年） ○ノーマイカー運動の実施 〔R03実績〕開催期間：R4.2/28～3/18 | 交通戦略企画課 |

(4) 地球温暖化防止につながる取組みの推進

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|------------------------|--|------------------|
| ①省エネ設備及び再生可能エネルギーの導入促進 | ○再生可能エネルギービジョン検討とりまとめ（R03） | カーボンニュートラル推進課 |
| | ○地球温暖化防止活動推進員の活動支援（通年） ○地球温暖化防止活動アドバイザーの設置（通年） ○とやま環境フェアの開催（毎年） 〔R03実績〕10/1～1/16（ウェブ開催） ○県内8市町村での「エコライフ・イベント」の実施（毎年） ○環境関連広報の実施（通年） | 環境政策課 とやま環境財団 |
| | ○「エコアクション21 自治体イニシアティブ・プログラム」の支援（毎年）（再掲） | 環境政策課 とやま環境財団 |
| | ○燃料電池自動車の導入支援（通年）（再掲） ○グリーン成長戦略分野における成長産業創造プロジェクトの推進（通年）（再掲） | 商工企画課 |
| | ○農業用水を利用した小水力発電所の施設整備支援（通年） 〔R03実績〕支援件数：4件（R03末時点：54か所整備） | 農村整備課 |
| | ○宅配便の再配達防止の普及促進（R03～） | 環境保全課 |
| ②省資源・省エネルギー運動の推進 | ○温室効果ガス排出量の算定（通年） ○とやまエコ・ストアの普及・拡大（通年） 〔R03実績〕連絡協議会：2回開催 ○プラスチックトレイの削減・転換の推進（通年） ○プラスチック資源利用可能性調査の実施（通年） ○一斉省エネデーへの参加呼びかけ（毎年）（再掲） | 環境政策課 |
| | ○「エコアクション21 自治体イニシアティブ・プログラム」の支援（毎年）（再掲） | 環境政策課 とやま環境財団 |
| | ○気候変動適応センターの運営（通年） 〔R03実績〕 ・気候変動影響及び適応策に関する調査・研究及び普及啓発 ・気候変動適応研究会の開催：2回 ・気候変動適応に関するニュースレターの発行：4回 ○長期再解析データを用いた気候変動に関する研究（通年） ○立山融雪モニタリング調査の実施（通年） ○国民参加による気候変動情報収集・分析の実施（通年） 〔R03実績〕 ・小学校と連携した気候変動影響情報の収集 ・農林水産分野における気候変動影響及び適応策の情報収集 ・気候変動影響と降雪及び地下水障害との関連に関する情報収集 | 環境科学センター |
| | ○中部山岳域における気候変動影響に関する定量的な評価（通年） | 森林研究所 |

(5) 大気環境保全のための県の率先行動

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|---------------------|--|--------------------------|
| ①情報の提供の充実 | ○大気汚染の状況等のインターネットでの情報提供（通年）（再掲） | 環境保全課 |
| | ○大気汚染緊急時における一斉メール配信による情報伝達（R03～）（再掲） | |
| | ○環境保全技術講習会の開催（毎年）（再掲） | 環境政策課 とやま環境財団 |
| | ○とやま環境フェアの開催（毎年）（再掲） | 環境科学センター |
| ②事務事業の見直しによる環境負荷の低減 | ○施設見学、環境学習、一般公開の実施（毎年）（再掲） | 環境政策課 |
| | ○スギ花粉情報のインターネットでの情報提供（毎年） 1シーズンあたりのスギ花粉飛散数、花粉飛散開始日、翌日の花粉飛散量の予測 | |
| ③環境に配慮した物品等の率先導入 | ○新県庁エコプランの推進（通年） ・第5期計画（R03年度～R12年度） 目標：CO ₂ 排出量41.7%（H26年度比）以上削減 ・県庁環境マネジメントシステムの運用（通年） | 環境政策課 総務会計課 管財課 ほか |

3 快適な大気環境の実現に向けた体制の整備

(1) 大気環境の向上に向けた環境整備

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|---------------------|---|-----------|
| ①自動車交通の円滑化 | ○都市計画道路の整備（通年） 県事業：26路線 現道拡幅、バイパス道路新設、電線共同溝工事 等 | 都市計画課 |
| | ○信号制御機及び交通管制装置の高度化更新等による交通の円滑化（通年） | 県警本部交通規制課 |
| ②公共交通環境の整備の促進 | ○市町村や交通事業者の公共交通の活性化事業に対する総合的な支援（通年）（再掲） | 交通戦略企画課 |
| ③緩衝緑地等の施設整備の推進 | ○「県民公園新港の森」の管理・運営（通年） | 環境政策課 |
| | ○都市公園の管理、施設整備等（通年） 県立都市公園（8公園）の管理、施設整備 | 都市計画課 |
| ④地域の特性を生かした快適な環境づくり | ○里山林、混交林の整備（通年） 〔R03実績〕整備面積 里山林：170 ha、混交林：64 ha | 森林政策課 |
| | ○優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の植栽 〔R03実績〕植栽面積：29 ha | |
| | ○森林の整備（通年） 〔R03実績〕森林整備（間伐）面積：1,104 ha | |
| | ○都市公園の管理、施設整備等（通年）（再掲） | 都市計画課 |

(2) 大気環境保全に取り組む人づくり

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|--------------|---|-------|
| ①環境教育の推進 | ○環境教育等行動計画の推進（通年） ウェブサイト「環境教育情報ギャラリー」での情報発信等 | 環境政策課 |
| ②人材の育成と活用の推進 | ○地球温暖化防止活動推進員の活動支援（通年） | 環境政策課 |
| | ○森林環境教育の推進 〔R03実績〕森の寺子屋開催：68回 | 森林政策課 |

| | | |
|------------------------|--|---------------------------|
| ③環境教育の活動の場 や機会の提供 | ○環境保全活動・環境教育に関する相談室の運営（通年） 〔R03 実績〕 ・はじめてのエコライフ教室：10 回開催 ・こどもエコクラブの登録推進 | 環境政策課 とやま環境財団 |
| | ○とやま環境未来チャレンジの実施（通年） 〔R03 実績〕 実施校：70 校 | |
| | ○一斉省エネデーへの参加呼びかけ（毎年）（再掲） | 環境政策課 |
| | ○星空観察会の開催（毎年）（再掲） ○エコドライブ体験会の開催（毎年）（再掲） ○森林環境教育の推進（再掲） | 環境保全課 とやま環境財団 森林政策課 |
| ④教材・プログラムの 整備と活用の推進 | ○スターウォッチングの手引書等の活用（通年） | 環境保全課 |
| | ○地球環境保全に関する普及啓発資材等の作成（通年） | |
| | ○環境保全活動・環境教育に関する相談室の運営（通年）（再掲） | 環境政策課 |

（3）快適な大気環境実現のための調査研究の推進

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|-------------------|--|-------------------|
| ①微小粒子状物質に関する調査研究 | ○微小粒子状物質発生源対策研究会の開催（H27～R01、計5回） | 環境保全課 |
| | ○PM2.5の越境／地域汚染の寄与に関する研究の実施（～R02） 越境汚染の実態や自動車発生源の寄与について評価 | 環境科学センター |
| ②酸性雨に関する調査研究 | ○黄砂・酸性雨対策調査の実施（毎年） 湿性沈着及び土壌・植生についてのモニタリング | 環境政策課 環境科学センター |
| | ○アジア大陸起源物質の大気環境への影響に関する研究の実施（毎年） 酸性雨調査（湿性・乾性沈着、通年調査（1地点）） | |
| ③広域的な連携による調査研究の推進 | ○光化学オキシダントが高濃度となる際の詳細な要因の解析や、濃度の予測手法の開発を実施（R3～R5） | 環境科学センター |
| ④調査研究の成果の公表 | ○研究成果発表会や年報等での公表（毎年） | |

（4）国際的な環境問題に対する貢献

| 推進施策 | 主な施策の実施状況 | 担当課 |
|------------------------------|--|--|
| ①自治体レベルでの連携協力による取組みの推進 | ○黄砂・酸性雨対策調査の実施（毎年）（再掲） | 環境政策課 環境科学センター |
| | ○富山県と中国遼寧省との環境保全対策協力事業の実施（毎年） 〔R03 実績〕 VOC 削減技術の普及に関する検討会・総括会議 12/15～16（オンライン開催） | 環境政策課 環境保全課 環境科学センター 環日本海環境協力センター |
| ②北東アジア地域での環境の実態把握や改善に向けた技術協力 | ○北東アジア地域自治体連合環境分科委員会の開催（隔年） 〔R03 実績〕 11/17（オンライン開催）、5か国13自治体参加 | 環境政策課 環境保全課 環日本海環境協力センター |
| | ○アジア大陸起源物質の大気環境への影響に関する研究の実施（毎年）（再掲） | 環境科学センター |
| ③環境保全に寄与する人材の育成 | ○北東アジア地域環境ポスター展の開催（毎年） 〔R03 実績〕 韓国忠清南道で6月開催 ○北東アジア青少年環境リーダーの育成（毎年） 〔R03 実績〕 学習プログラム：8/24～25（オンライン開催）、3か国5自治体の中 高生34名参加 | 環境政策課 環日本海環境協力センター |